

札幌 作業員2人が 掘削機械に足を挟まれ

1人が右足を切断する大けが、

1人が左足首切断の大けが

作業中 重機・農機・鋼材…
挟まれ事故に注意しましょう

作業前は、『事前打合せ』、
作業中は、『周囲の安全』を確認しましょう

2021年1月23日 1時17分

22日午後7時20分ごろ、札幌市手稲区で北海道新幹線の延伸工事の掘削作業をしていた男性作業員2人が、掘削機械に足を挟まれた。

この事故で28歳の作業員が右足を切断する大けがを負い、51歳の作業員も左足首切断の大けがを負った。

現場には、けがをした作業員以外にも複数の作業員がいたといい、同署が原因を調べている。

この場所では、札幌市と小樽市にまたがるトンネル工事のための地質調査が行われていた。